徐々に動きが回復

県内合板工場の減産は依然続いているが、前年度比90%まで回復。カラマツが不足し始めている工場もある。県内センターの取扱量は前年度比79%。

スギは、10月以降は害虫懸念も無くなり上、先月に続き製材所からは、中目材が不足しているとの声も聞かれるため、引き合いが出てくると思われる。

カラマツは、若干安値ではある中目材は引き合いが出てきた。細材は変わらず保合。特に4mの6～12cm杭材の引き合いが強い。

盛岡センターの出荷量は、例年に比べ減少。10月以降は割れ、カビの影響も少なくなり全体的に広葉樹の引き合いが出てきている。特にナラ、クリ、鬼グルミは人気があり、価格も強含み。パルプ材は引き取りが制限されており、生産量も絞られている。

《上段～特選材、下段～一般材 》　　(m3当たり)

木材流通センター			盛岡	一関	遠野	高田	宮古	二戸	久慈	浄安	釜石	東磐
樹種	長級 (m)	径級 (cm)	9月17日	9月3日	9月29日	9月18日	9月8日	9月2日	9月16日	9月28日	－	9月23日
ス ギ	2.00	18cm上	－	－	6,760	－	－	6,000	－	7,000	－	6,800
	3.00	14～18	－	－	－	11,250	－	－	－	－	－	9,400
	3.65	18～28	－	－	－	11,250	－	－	－	11,160	－	9,800
	3.65 4.00	30cm上	47,800 9,750	16,200 11,000	9,600	11,380	11,050	－	17,000 8,500	10,000	－	13,000 9,700
	4.00	10～16	7,500	7,360	7,600	7,800	6,800	7,560	7,500	8,500	－	7,000
落札数量	2,930 m3		254	114	669	407	151	57	28	638	0	612
アカマツ	2.20	36cm上	－	－	－	－	－	－	－	8,130	－	－
	3.00	14～28	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	4.00	18～28	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	4.00	30cm上	－	－	－	－	－	－	－	10,000	－	－
落札数量	24 m3		0	0	0	0	0	0	0	24	0	0
カラマツ	4.00	7～13	11,000	－	11,000	－	－	－	－	11,500	－	－
	4.00	14～28	13,550	－	14,000	－	－	14,560	13,630	13,700	－	14,000
落札数量	756 m3		193.194	0	250	0	0	101	123	64	0	25
出荷数量	6,191 m3		1,963	692	968	385	169	248	193	793	－	780
落札数量	4,941 m3		1,308	411	920	346	151	243	176	729	－	657
平均落札率		80%	67%	59%	95%	90%	89%	98%	91%	92%	－	84%
延べ参加者		191名	53	30	17	11	4	21	18	15	0	22

今後の動 向	ス　　ギ					ア　カ　マ　ツ				カラマツ		造作用材のポイント
	2.00	3.00	3.65	3.65	4.00	2.20	3.00	4.00	4.00	4.00	4.00	
	18cm上	14～18	18～28	30cm上	10～16	36cm上	14～28	18～28	30cm上	7～13	14～28	1
強気配					○							2
保　合	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	3
弱気配												